

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	公立大学法人青森県立保健大学
設置者名	公立大学法人

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学共通科目	学部等共通科目	専門科目	合計		
健康科学部	看護学科	夜・通信	50		135	185	13	
	理学療法学科	夜・通信		99	149	13		
	社会福祉学科	夜・通信		121	171	13		
	栄養学科	夜・通信		91	141	13		
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

HP上に公表 (https://www.auhw.ac.jp/syllabus_2020/index.html)
--

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由) なし

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	公立大学法人青森県立保健大学
設置者名	公立大学法人

1. 理事（役員）名簿の公表方法

HP上に公開 (<https://www.auhw.ac.jp/about/corp-info/yakuin.html>)

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
常勤	青森県環境生活部長	2年	総務・財務担当理事
非常勤	青森経済同友会 代表 幹事	2年	学校法人の運営に 多様な意見を取り 入れる観点から、役 員会及び経営審議 会に出席し、意見を 述べる。
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	公立大学法人青森県立保健大学
設置者名	公立大学法人

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 各科目のシラバスにおいて、科目のねらい・目標、授業計画・内容・方法、成績評価方法等について明記している。 シラバスの公表は、ホームページにより年度開始時に新年度の情報が反映されるよう、毎年教務委員会においてシラバス作成方針及び作業スケジュールを検討し、それに基づき各教員がシラバスを作成することとなるが、各学科教務委員が内容を審査したうえで承認し、公表となる仕組みとなっている。</p>	
授業計画書の公表方法	HPにて公表 (https://www.auhw.ac.jp/syllabus_2020/index.html)
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 学生が正しく履修登録、定期試験受験、レポート提出し、適切な評価を受けられるよう、学生便覧に明記するとともに、各学科・学年別ガイダンスのほか、1年次の一部の必修科目の授業の中でも指導している。 なお、教員に対しては、毎年セメスターごとに実施する定期試験時に、教務委員会で作成している「定期試験実施計画」及び「定期試験及び成績登録スケジュール表」を全体周知するとともに、適切な成績評価となるよう各学科会議等で教務委員が指導・伝達している。 成績評価においては、履修規程に成績評価の基準を規定し、単位授与している。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 客観的な指標として、本学ではG P A制度を導入している。 G P Aは、科目毎の評点に応じたポイント (Grade Point=GP) にその科目の単位数を乗じた値の合計値を、履修総単位数で除し算定します。 毎年、前年度におけるG P A分布を教務委員会において報告し、学内の教員で情報共有している。 また、学生は自身の成績とG P AをW e bで確認することができるが、毎年、在校生を対象に、前年度の成績を基に集計したG P A分布 (全体・各学科・各学年ごと) を公表している。 保護者へ成績通知を発送する際にも、学生と保護者間で学習や今後の進路について話し合う一助となるよう、同様のG P A分布を情報提供している。</p>	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	HPにて公表 (https://www.auhw.ac.jp/kenkoukagaku/course/seiseki.html)
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 卒業の認定方針は、ディプロマポリシーとして学生便覧等に明記するとともに、ホームページにおいて公表している。 毎年、教務委員会が作成している「定期試験・成績評価・進級卒業判定スケジュール」に沿い、各学科の卒業判定に係る意見を取りまとめ、学生の修得単位数等を踏まえ2月の教務委員会、教授会の協議を経て学生に卒業判定結果を通知している。 成績はシステムにおいて管理し、卒業判定処理を行っている。</p>	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	HPにて公表 (https://www.auhw.ac.jp/about/enkaku/3policy.html)

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	公立大学法人青森県立保健大学
設置者名	公立大学法人

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.auhw.ac.jp/about/corp-info/zaimu.html
収支計算書又は損益計算書	https://www.auhw.ac.jp/about/corp-info/zaimu.html
財産目録	該当なし
事業報告書	https://www.auhw.ac.jp/about/corp-info/zaimu.html
監事による監査報告(書)	https://www.auhw.ac.jp/about/corp-info/zaimu.html

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称: 年度計画 対象年度: 令和2年度)
公表方法: HPにて公開 (https://www.auhw.ac.jp/about/corp-info/nendokeikaku.html)
中長期計画(名称: 第三期中期計画 対象年度: 令和2年度~令和7年度)
公表方法: HPにて公開 (https://www.auhw.ac.jp/about/corp-info/chuukikeikaku.html)

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: HPにて公表 (https://www.auhw.ac.jp/about/corp-info/nendokeikaku.html)

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: HPにて公表 (https://www.auhw.ac.jp/about/corp-info/ninshohyoka_index.html)

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 健康科学部
教育研究上の目的 (公表方法: HP にて公表 【設置の目的】 https://www.auhw.ac.jp/about/enkaku/index.html 【理念・使命】 https://www.auhw.ac.jp/about/enkaku/rinen.html)
(概要) 学生便覧に明記するとともに、ホームページの「教育情報の公表」の中に、教育研究上の目的として、「設置の目的」と「理念と使命」を掲載している。
卒業の認定に関する方針 (公表方法: HP にて公表 https://www.auhw.ac.jp/about/enkaku/3policy.html#diploma)
(概要) 学生便覧に明記するとともに、ホームページの「大学概要」に「3つのポリシー」の一つとして、本学のディプロマポリシーを示し、4学科のディプロマポリシーを閲覧できるようにしている。
教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法: HP にて公表 https://www.auhw.ac.jp/about/enkaku/3policy.html#curriculum)
(概要) 学生便覧に明記するとともに、ホームページの「大学概要」に「3つのポリシー」の一つとして、本学のカリキュラムポリシーを示し、4学科のカリキュラムポリシーを閲覧できるようにしている。
入学者の受入れに関する方針 (公表方法: HP にて公表 https://www.auhw.ac.jp/about/enkaku/3policy.html#admission)
(概要) 学生便覧に明記するとともに、ホームページの「大学概要」に「3つのポリシー」の一つとして、本学のアドミッションポリシーを示し、4学科のアドミッションポリシーを閲覧できるようにしている。 また、入学者選抜要項及び各種学生募集要項にも明記している。

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法: HP にて公表 https://www.auhw.ac.jp/about/kouhyou/index.html
--

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	2人	—					2人
健康科学部	—	29人	20人	14人	14人	15人	92人
	—	人	人	人	人	人	人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員					計
2人		59人					61人
各教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		公表方法：青森県立保健大学研究者総覧に記載 (https://souran.auhw.ac.jp/search?m=home&l=ja)					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							
<p>(1) 全学FD 実施日：3月3日（火） テーマ①：「本学教員評価について —新旧評価表の違い、留意事項について—」 講 師：本学 鈴木副学長 テーマ②：「2019年度 PROG テストの全体傾向報告」 講 師：米田光明氏（株式会社リアセック）</p> <p>(2) 研究科FD 実施日：7月26日（金） テーマ：「地域の公衆衛生人材育成に資する大学院のあり方 —公衆衛生大学院の新たな可能性と課題—」 講 師：京都大学大学院医学研究科 中山健夫教授</p> <p>(3) 学科FD ・看護学科① 実施日：5月8日（水） テーマ：「カリキュラム評価のための学習会」 講 師：本学 上泉学長 ・看護学科② 実施日：1月31日（金） テーマ：「看護学教育を評価する」 講 師：本学 上泉学長 ・理学療法学科 実施日：10月19日（金） テーマ：「総合臨床実習前後の社会的スキルとストレス対処能力の変化」 講 師：理学療法学科 勘林准教授 ・社会福祉学科 実施日：12月13日（金） テーマ：「ヒューマンケアの視点に立った保健・福祉の総合教育について」 講 師：佐久大学 副学長 佐藤嘉夫氏 ・栄養学科 実施日：1月20日（月） テーマ：「栄養士法の成り立ち・歴史から考える養成教育」 講 師：弁護士 早野貴文氏</p> <p>(4) マネジメントセミナー（2月14日（金）） テーマ：青森県健康福祉部との連絡会議</p>							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等

学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
健康科学部	210人	227人	108.0%	885人	914人	103.2%	45人	10人
	人	人	%	人	人	%	人	人
合計	210人	227人	108.0%	885人	914人	103.2%	45人	10人
(備考)								

b. 卒業生数、進学者数、就職者数

学部等名	卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
健康科学部	238人 (100%)	9人 (3.8%)	226人 (94.9%)	3人 (1.3%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
健康科学部	232人 (100%)	225人 (97.0%)	2人 (0.8%)	5人 (2.2%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤ 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要) 【様式第2号の3より再掲】</p> <p>各科目のシラバスにおいて、科目のねらい・目標、授業計画・内容・方法、成績評価方法等について明記している。</p> <p>シラバスの公表は、ホームページにより年度開始時に新年度の情報が反映されるよう、毎年教務委員会においてシラバス作成方針及び作業スケジュールを検討し、それに基づき各教員がシラバスを作成することとなるが、各学科教務委員が内容を審査したうえで承認し、公表となる仕組みとなっている。</p>

⑥ 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要) 【様式第2号の3より再掲】</p> <p>学生が正しく履修登録、定期試験受験、レポート提出し、適切な評価を受けられるよう、学生便覧に明記するとともに、各学科・学年別ガイダンスのほか、1年次の一部の必修科目の授業の中でも指導している。</p> <p>なお、教員に対しては、毎年 Semester ごとに実施する定期試験時に、教務委員会で作成している「定期試験実施計画」及び「定期試験及び成績登録スケジュール表」を全体周知するとともに、適切な成績評価となるよう各学科会議等で教務委員が指導・伝達している。</p> <p>成績評価においては、履修規程に成績評価の基準を規定し、単位授与している。</p> <p>卒業の認定方針は、ディプロマポリシーとして学生便覧等に明記するとともに、ホームページにおいて公表している。</p> <p>毎年、教務委員会が作成している「定期試験・成績評価・進級卒業判定スケジュール」に沿い、各学科の卒業判定に係る意見を取りまとめ、学生の修得単位数等を踏まえ2月の教務委員会、教授会の協議を経て学生に卒業判定結果を通知している。</p> <p>成績はシステムにおいて管理し、卒業判定処理を行っている。</p>																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>学部名</th> <th>学科名</th> <th>卒業に必要な 単位数</th> <th>GPA制度の採用 (任意記載事項)</th> <th>履修単位の登録上限 (任意記載事項)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">健康科学部</td> <td>看護学科</td> <td>125 単位</td> <td><input checked="" type="checkbox"/>・無</td> <td>1 Semester あたり 24 単位</td> </tr> <tr> <td>理学療法学科</td> <td>124 単位</td> <td><input checked="" type="checkbox"/>・無</td> <td>1 Semester あたり 24 単位</td> </tr> <tr> <td>社会福祉学科</td> <td>124 単位</td> <td><input checked="" type="checkbox"/>・無</td> <td>1 Semester あたり 24 単位</td> </tr> <tr> <td>栄養学科</td> <td>124 単位</td> <td><input checked="" type="checkbox"/>・無</td> <td>1 Semester あたり 24 単位</td> </tr> </tbody> </table>	学部名	学科名	卒業に必要な 単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)	健康科学部	看護学科	125 単位	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	1 Semester あたり 24 単位	理学療法学科	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	1 Semester あたり 24 単位	社会福祉学科	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	1 Semester あたり 24 単位	栄養学科	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	1 Semester あたり 24 単位
学部名	学科名	卒業に必要な 単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)																		
健康科学部	看護学科	125 単位	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	1 Semester あたり 24 単位																		
	理学療法学科	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	1 Semester あたり 24 単位																		
	社会福祉学科	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	1 Semester あたり 24 単位																		
	栄養学科	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	1 Semester あたり 24 単位																		
GPAの活用状況（任意記載事項）	公表方法：																					
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)	公表方法：																					

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：HPにて公表

<https://www.auhw.ac.jp/about/enkaku/kankyuu.html>

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考 (任意記載事項)
健康科学部 (県内者)	看護学科	535,800 円	225,600 円	41,072 円	その他の内訳 (学外実習費、保険料、感染症抗体検査料) 学外実習費及び保険料は学科により異なる。
	理学療法学科			29,442 円	
	社会福祉学科			18,802 円	
	栄養学科				
健康科学部 (県外者)	看護学科	535,800 円	338,400 円	41,072 円	その他の内訳 (学外実習費、保険料、感染症抗体検査料) 学外実習費及び保険料は学科により異なる。
	理学療法学科			29,442 円	
	社会福祉学科			18,802 円	
	栄養学科				

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) 教務委員会において修学に関して情報交換や協議を行い、教学システムを活用し、修学に関する情報や講義連絡を発信している。 修学に関して学生から相談があった場合は、事務局と学科教務委員が連携しながら、学生が所属している学科教務委員が対応している。
b. 進路選択に係る支援に関する取組
(概要) 各学科就職支援チームおよび学生キャリア部会の取組 ・進路選択のためのセミナーや卒業生講話 (ガイダンス) の開催 ・学科別就職合同説明会を年 3 回開催 ・事業所訪問 (新規開拓・卒業生フォロー等) の実施 ・学生センター (リンリンズルーム) 開設 等
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
(概要) ・保健室での心の相談対応 ・カウンセラーによる学生相談対応

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法 : HP に掲載している「大学年報」及び「業務実績報告書」において公表 【大学年報】 https://www.auhw.ac.jp/about/kouhou/nenpou.html 【業務実績報告書】 https://www.auhw.ac.jp/about/corp-info/nendokeikaku.html

(別紙)

※この別紙は、更新確認申請の場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	
設置者名	

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		人	人	人
内 訳	第Ⅰ区分	人	人	
	第Ⅱ区分	人	人	
	第Ⅲ区分	人	人	
家計急変による支援対象者（年間）				人
合計（年間）				人
(備考)				

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	人
----	---

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等		
	年間	前半期	後半期
短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	人	人	人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間が標準時間数の5割以下)	人	人	人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	人	人	人
「警告」の区分に連続して該当	人	人	人
計	人	人	人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	人	前半期	人	後半期	人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	人
3月以上の停学	人
年間計	人

(備考)

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	人
訓告	人
年間計	人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの に限り、認定専攻科を含む。）、 高等専門学校（認定専攻科を含 む。）及び専門学校（修業年限が 2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数 の6割以下 (単位制によらない専門学校に あつては、履修科目の単位時間 数が標準時間数の6割以下)	人	人	人
GPA等が下位4分の1	人	人	人
出席率が8割以下その他 学修意欲が低い状況	人	人	人
計	人	人	人

(備考)

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。